



Topics

各地区住民福祉懇談会が始まりました

第2次地域福祉活動計画（かたいけのプラン）策定のためには、地域住民のみなさんの“声”がとても重要になります。

現在、市内を23ヶ所に分けて地区住民福祉懇談会を行っています。すでに開催した地域の様子を紹介します。

【懇談会のテーマ】

自分たちの住んでいる“地域”をもう一度見つめ直してもらい、考えてもらえるような内容でグループワークを行っています。

地域のことはよく知っているという方も、付箋に書いてみんなで共有することで新たな発見につながるというようなことも懇談会の中で見受けられています。

《実際に懇談会で出された意見の例》

①地域の良いところ・自慢できるところ	②地域の課題・よくなってほしいところ
・近隣同士のつながりが残っている ・近所同士が声掛けあっている ・サロンが増えてきている ・集まる拠点（区民館など）がある ・移動販売が来る	・集落が離れるとつながりが薄くなる ・若い世代の交流する場が少ない ・若い単身世帯が増えてきた（未婚） ・ギリギリまで専門職に相談しない ・移動手段がないため不便
③課題をどうすれば解決できるか	④そのために、自分たちに取り組めること
・既存の行事（祭りなど）を大切に作る ・サロンなど集まる場を増やす ・世代に応じた組織をたくさん作る ・いろいろな世代が一緒に参加できる行事をする ・とにかく声をかけあう	・あいさつをする ・地区の行事には積極的に参加する ・近所のことを気にかける ・認知症などの勉強会をする ・区民館等をもっと活用して集まる場を増やす

【懇談会PHOTO】



全23ヶ所での懇談会終了後に、各地区からの意見を取りまとめ各支部社協にて「地区住民福祉活動計画」を策定していきます。今回の地区計画は、より多くのみなさまの意見が反映された計画になります。

その後、市域部分の計画と共に策定委員会を経て、「第2次かたいけのプラン」が出来上がります。

【活動の報告】

「音訳ボランティア講座」が修了しました

8月10日から全10回の講座を開催していた音訳ボランティア講座が修了しました。読み方、アクセント、表現方法などを元アナウンサーの講師から学びました。

修了者は今後、広報紙等を音訳して視覚障がいのある方のお宅に届ける活動をしていきます。

～活動Photo～



「福祉教育サポーター養成講座」を開催しました

毎年、市内の小学校では福祉体験学習が行われています。体験の際に職員と共に学習をサポートする福祉教育サポーターの養成講座を行いました。福祉教育の考え方、車イス・高齢者疑似体験を実際に体験し、指導の際の注意事項等を学びました。



社会福祉大会を開催しました

11月3日に坂井市社会福祉大会を開催しました。表彰式終了後、市内で地域福祉活動を行っている4名の実践発表及び神戸学院大学の藤井博志教授による記念講演があり、参加者と共に地域福祉の未来について考えました。



記事の横に がついているものは、赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。

【社協の主な予定】

月	火	水	木	金	土	日
11/28	29	30	12/1	2	3	4
地) 施設ボランティア担当職員研修会 春地) 西部地区住民福祉懇談会	法) 三役会 丸地) 磯部地区住民福祉懇談会	地) 生活支援員養成講座 坂地) 木部地区住民福祉懇談会	坂地) 兵庫小福祉体験 包) 坂井らく楽教室			
5	6	7	8	9	10	11
地) 音訳機器使用方法講習会	丸地) 丸岡地区住民福祉懇談会 三身) 物語者法要・研修会	三地) 支部社協委員会 地) 池田町ビューティケア視察 丸地) 竹田民福連絡会	丸地) 長畝小福祉体験 三) 地区ふくしの会会長連絡会		法) 市社協10周年記念祝賀会	坂心) かまぼこ作り体験 市身) すこやか一泊研修
12	13	14	15	16	17	18
	法) 理事会 丸地) 高棕西部地区住民福祉懇談会 春老) さわやかいきいき講座		丸地) 高棕中部地区住民福祉懇談会 包) 坂井らく楽教室 三地) ボランティア連絡会	地) ケアビクス体験講座	地) ケアビクス体験講座 春老) 友愛訪問	
19	20	21	22	23	24	25
法) 評議員会		春老) 映画会	三老) 映画会 希) クリスマス会	丸心) クリスマス会		春心) 親と子のふれあい

法) 法人 地) 地域福祉課 総) 総務課 老) 老人クラブ 身) 障がい者福祉協会 心) 心身障がい児(者)福祉協会
在) 在宅福祉課 希) 三国希望園 包) 坂井包括支援センター 三丸春坂) 各支部